

キュウリ向けBSプログラム

株ハイポネックスジャパン

時 期		4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月					
		上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬			
北海道 施設キュウリ 無加温栽培					育苗期																				
								定植期																	
											生育期														
																				収穫期					
商品	施用																								
マイコエナジー ^{New} 【菌根菌活性化液剤】 定植時	倍率				1,000倍、1L/反																				
	間隔				1回のみ																				
	施用方法				定植時どぶ漬け、定植後灌注																				
ライゾー 【根張り促進型肥料】 育苗期～収穫終了まで	倍率				3,000～5,000倍			100g/反																	
	間隔				7～10日間隔で定期施用																				
	施用方法				育苗時灌注 定植時どぶ漬け			灌注																	
パタヨン ^{New} 【高濃度フルボ酸液肥】 定植期～生育前半	倍率				500～1,000倍			500ml～1L/反																	
	間隔				7～10日間隔で定期施用																				
	施用方法				育苗時灌注 定植時どぶ漬け			灌注																	
ボンバルディア 【アミノ酸、フルボ酸有機活力液肥】 生育期～収穫期	倍率										500ml～1L/反、1,000倍														
	間隔										10～14日間隔で定期施用														
	施用方法										灌注、葉面散布														
商品	施用																								
グリバテン 【高温対策、カルシウム、ホウ素供給】 高温ストレスを受ける前から	倍率													500倍											
	間隔													7～10日間隔で定期施用											
	施用方法													葉散時混用散布											
シーウェックス ^{New} 【ストレス軽減、花落ち軽減】 高温によるストレス時	倍率													2,000～3,000倍											
	間隔													7～10日間隔で定期施用											
	施用方法													葉散時混用散布											
フォスビットK 【亜リン酸液肥】 開花、肥大の促進に	倍率													1,000～2,000倍、500ml～1L/反											
	間隔													10～14日間隔で定期施用											
	施用方法													葉面散布、灌注											

※石灰硫黄合剤や銅剤、浸透移行性の強い農薬との混用は避け下さい。